COMMON BEAT®

特定非営利活動法人コモンビート

Future book 2018→2019

スローガン

個性が響きあう社会へ ~Harmony of Uniqueness~

MISSION&VISION-ミッション&ビジョン-

ミッション…使命・手段

表現活動によって、
自分らしく・たくましい個人を増やす

ビジョン…目指す社会・構想

多様な価値観を認め合える社会

CONTENTS

-目次・総会議案-

第１号議案	P04-P05	コモンビートの2018年度
第１号議案	P06-P07	みんなでつくった1年間
第１号議案	P08-P09	小さな積み重ねが山となる(数字で見る成果)
第２号議案	P10-P11	コモンビートの2019年度
第２号議案	P12-P13	2019年を100倍楽しむ方法
第２号議案	P14-P15	事務局運営フジヤマ登山計画
第１号議案	P16	2018年度決算報告
第２号議案	P17	2019年度予算計画
第３号議案	P18-P19	役員改選
第４号議案	P19	会費変更
第５号議案	P20	議事録署名人

■コモンビート総会のご案内とガイドのご紹介

年に1度の総会の季節がやってきました。NPO法人は年に1度総会の開催が義務付けられており、会員のみなさんに決算と報告、予算と計画を承認していただき昨年度を終えて本年度を始める必要があります。ぜひ、コモンビートがどんな成果をあげているのか、どんな未来を描いているのかを知っていただければと思います。
そのガイドを務めるのが総会キャラクターの「けっちゃん」「ほうこくん」「よっちゃん」「けいかくん」です。彼らと一緒にこのFuturebookを楽しくお読みいただければ幸いです。

コモンビートの2018年度

みんなでお祝い！15周年記念イヤー！

原点回帰ということでチャレンジした英語ミュージカルプログラム。台湾公演は、これまでアジアンビートプロジェクトなどで提携してきた現地の「SING OUT TAIWAN」のご協力もあり満員御礼！日本公演は、これまでの全キャストが本番前に聞いてきた楽曲「The Line」の沢知恵さんのライブを含めた特別な内容で行い、Up with Peopleより来日されたミュージカル「A COMMON BEAT」の原作者にもご覧いただくことができました。8月に行ったサマフェスは、5周年の際にもお世話になった長野県阿智村で開催！これまで関わってくださった様々な方と一緒にこの15周年をお祝いすることができました。

新地域、新潟、秋田、静岡の立ち上げに挑戦！

昨年に続いて新地域の立ち上げラッシュ！3月に新潟、4月に秋田、10月には静岡でプログラムが立ち上がりました。秋田では、事務局員が住み込みでの立ち上げにもチャレンジ。大都市のやり方を地方にも当てはめるのではなく、その地域にあったプログラムのやり方を引き続き模索していきます。

より多くの子どもたちへ授業を届けるための基盤づくり！

国際理解や表現教育の需要の高まりにともない、年々依頼が増加しているスクールプロジェクト。2018年も過去最大の訪問数となりました。授業を行うファシリテーターの育成や、MRAハウスからのご支援もいただき運営体制の変更を行い、より広い展開へ向けて基盤を作った一年になりました。

新たな協力の形でさらなるインパクトを！

今回で3度目となった久留米での46期プログラムでは、これまでのつながりや実績をふまえて新たな協賛の形に挑戦。地域の企業からご協賛をいただき、地元の方と一緒に地域へインパクトを届けることができました。また、15周年英語プログラムの東京公演も、地域の企業と共催という形で開催。地域のパートナーと組むことで、プログラムの新たな可能性を開くチャレンジとなりました。

より多くの人へ届け！「チケット」の見直しに着手

社会のキャッシュレス化の流れや練習現場での現金管理の煩雑さやリスクの解消という観点から、キャストのチケット販売にWEBシステムを用いた新たな方法を導入！また、キャストの半数が学生だった45期秋田プログラムでは学生割引や、48期東京では未来のキャストである高校生へのチケット基金を募るなど、より多くの人にこの公演を観ていただくために、様々な施策を行いました。

2018年度を振り返って

15年の集大成を感謝と共に

理事長
安達 亮

15周年記念イヤーということで過去と未来をつなぎ、人と人をつなぐ1年間になったと感じています。やはり一番のハイライトは15周年記念英語ミュージカル公演（台湾・日本）です。

今やミュージカル「ACOMMON BEAT」の歌詞を英語で歌える人も少なくなり、英語のリズムやグループに触れて欲しいとの想いで英語での上演に挑戦。たくさんの人が作品の原点を楽しみました。原作者であるPat MurphyさんとKen Ashbyさんを公演にお呼びすることができ、15年間の活動を賞賛していただきました。また、沢知恵さんによる「The Line」も最高のひとときでした。隔てるだけではなく、人と人をつなぐ「線」でもあるんだと思い、涙が込み上げました。

15年前にキャスト参加してから、気づけば団体の代表になっていました。団体の規模も大きくなり、関わる人も増えて、ちゃんと代表できているのかな?と自分に不安になることも多かったのですが、PatさんとKenさんにお褒めをいただいて少し肩の荷がおりました。ここまでやってきて良かった!と自分自身が思えたこともとてもありがたかったですし、ここまでの活動を共に歩んできた多くの仲間たちに本当に感謝しています。

過去と未来を繋ぐ共通言語

副理事長
安藤 悠一

新潟や秋田で活動する日がくるなんて！再び英語でミュージカル公演をおこない、それを原作者が観てくださる日がくるなんて！15年前、いや5年前ですら想像できなかった世界が、今、広がっています。

コモンビートは同じ演目を上演し続けています。15年に渡り、5000人を超える仲間が「ACOMMON BEAT」という作品を愛し、向き合い、葛藤して創り続け、作品そのものが過去と未来を繋ぐ共通言語になったからこそ、ここまで活動の幅が広がったんだと思います。この15年間、戦略的に次はあの地域に展開しよう、次は売り上げいくらを目指そう、そんな風に計画を立てることはありませんでした。誰かの情熱に突き動かされてプロジェクトが動き出し、がむしゃらにやりきった先に、気がつけば道ができています。

そして、その道は次の道へ自然と繋がっていくのです。九州や石巻での立ち上げ経験がなければ新潟や秋田での展開は不可能だったかもしれないし、日韓ミュージカルでの経験がなければ、英語公演の復活や台湾公演の実現は難しかったと思います。これからも、がむしゃらに、誠実に、チャレンジ精神を忘れずに前に進んでいきます。どんな道がこの先に繋がっているのか、楽しみでなりません！！

未来は輝きながら峻険である

理事／発起人
韓 朱仙

ここにあいさつ文を記すのもこれが最後になると思います。立ち上げから15年間、コモンビートに全身全霊で関わってきましたが、これからは次世代のスタッフたちに任せて、私は第一線から退くことにしました。愛情はそのまま残して責任をゼロに・・・(笑)

2018年度は、史上最多のプログラム開催数でした。全国各地でミュージカルが開催され、とても忙しく過ぎていきましたが、なんとか無事にやり切りました。気づいたら頼もしいスタッフが全国各地にいます。これから先、彼らがつくる新しいコモンビートの時代を見てみたい！そう思うとワクワクします。

この15年間、誰よりも楽しみ、誰よりも学び、誰よりも多くの事を得たんじゃないかなと思います。コモンビートに関わる人みんながそうやってこの団体を「利用」してくれたら嬉しいなと思います。

楽しいけど楽じゃないコモンビート

未来は輝きながら峻険である！

必要なのは、仲間と健康な体と社会への問いかけ。

そして度胸と愛嬌をもって表現&発信するチカラ。

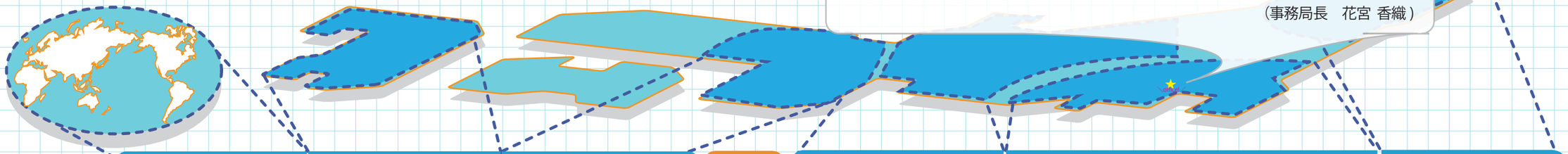
たくさんの出会いと気づきをくれたコモンビートに感謝します！！！

みんなでつくった１年間

2018 年度も全国各地で自分らしく・たくましく「表現活動」を行うことができました。

2018 年のミュージカルは、国内５本、海外２本の計７本、最多プログラム数となりました。新潟と秋田という新地域も仲間入り！加えて、15 周年記念のサマフェス開催や、スクールプロジェクトも訪問校数更新など、コモンビート史上最大活動量の一年となりました。みなさんありがとうございました！

（事務局長　花宮 香織）



海外	九州	関西	月 MONTH	中部	関東	東北
Up with People 国際教育プログラム参加支援制度 2018 cast A 日韓３期公演 ソウル＠麻浦アートセンター 2/4 15 周年記念公演 台北＠中山堂 5/5	 第 46 期久留米 体験説明会 3/11 3/24 4/7 4/21 4/22 5/6 5/12 第 46 期久留米 100 人 100 日プログラム 9/21-22 久留米シティプラザ	第 47 期 体験説明会 4/6 4/21 4/25 5/10 5/19 5/29 6/3 第 47 期関西 100 人 100 日プログラム 10/7 神戸文化ホール	1 Jan.	第 44 期 体験説明会 1/7 1/21 1/27 2/10 2/14 2/25 3/11 3/17	EVENT 三来通ラディ 1/18 EVENT コモビ座シネマ ～ソニータ～ 1/23 SCHOOL 加賀小学校 1/20 日韓３期公演 東京＠大田区民ホールアプリコ 1/28	第 45 期 体験説明会 1/13 1/16 1/19 1/20 2/11 2/13 2/21 2/24 2/25 2/26 3/3 3/10 3/14 3/17 3/18 3/22 3/31 4/1 4/4 4/5 4/8 4/11 4/12 4/14 4/15 4/18
			2 Feb.		EVENT コモビ座シネマ ～ZAN- ジュゴンが愛を見せるとき ～ 2/26 西浮間小学校 2/1 千葉市立園生小学校 2/14 江東きっずクラブ豊洲 2/15 町田第一小学校 2/21 池袋放課後子ども教室 2/22 港区立白金小学校	
			3 Mar.	第 44 期新潟 100 人 100 日プログラム		第 45 期秋田 100 人 100 日プログラム
			4 Apr.		EVENT コモビ座シネマ ～365 日のシンプルライフ～ 4/24 多摩市立瓜生小学校 4/26	7/21-22 秋田市民文化会館
			5 May		EVENT コモビ座シネマ ～女を修理する男～ 5/29 荒川区峡田小ににこにこすくーる 5/16 墨田区立小梅小学校 5/19 15 周年記念公演 東京＠北とぴあ 5/26 第 48 期 体験説明会 5/13 5/24 6/3 6/13 6/24 7/7 7/11 7/15	
			6 Jun.	SCHOOL 新潟市立亀塚小学校 6/15 6/30-7/1 新潟県民会館	世田谷区立祖小学校 6/2 町田市立つくり野小学校 6/8 新宿区立鶴巻小学校 6/11 星美学園高等学校 6/20	
			7 Jul.	第 49 期静岡 体験説明会 7/8 7/28	さいたま芸術劇学園 7/6 星美学園高等学校 7/17 千葉市立小中台小学校 7/19 千葉市緑ヶ谷小学校 7/24 港区立東町小学校 7/30	
	SCHOOL 久留米市立御井小学校 8/31		8 Aug.	8/24-26 サマフェス＠阿智村 8/6 8/19	中央区立明正小学校 8/28,29	
	第 50 期鹿児島 体験説明会 9/2 9/15 10/8 10/20 10/21 11/1 11/4 11/8 11/10 11/18		9 Sep.		港区立白金小学校 9/5 都立山崎高校 9/19 千葉市立小中台小学校 9/27	SCHOOL 石巻市立向陽小学校 9/18 女川町立女川小学校 9/19
	第 50 期鹿児島 100 人 100 日プログラム 12/15~12/23 アジアンビート タイパフォーマンス & 交流プログラム 2018		10 Oct.	第 49 期静岡 100 人 100 日プログラム 9/9 9/11 9/13 9/26 9/30 10/8 10/17 10/21	INTERN 10/10-11/23 学生インターンシッププログラム 都立山崎高校 10/3 町田市立町田第一小学校 10/15 東松島市立矢本第一小学校 10/25 東松島市立矢本第二中学校 10/26 都立山崎高校 10/31 荒川区立峡田小学校 11/6 江東区潮崎小学校 11/7 都立田柄高校 11/21,28 北区としま若葉小学校 11/30	11/17-18 大田区民ホールアプリコ
			11 Nov.		荒川区立峡田小学校 12/5 八王子市立小宮小学校 12/6 荒川区立沙入小学校 12/12 墨田区立中和小学校 12/11 府中市立若松小学校 12/25	12/13 コモビアワードオンライン 2019
			12 Dec.			

Up with People 国際教育プログラム参加支援制度 2018 cast B

MVP は上村紗央里（まる）さん

私は、本当に一人では何もできません。
でも、気が付いたら周りにはたくさんの仲間がいました。
楽しい時嬉しい時には共に笑い、悲しい時苦しい時には共に泣き、どんな困難にも共に歯を食いしばって立ち向かう、そんな仲間たちでした。
ミュージカルを通して背中を押し合えるステキな人たちに出会うことができ、本当に幸せです。そんな仲間たちの代表として 2018 年の MVP をいただけたことを心から誇りに思っています。
そして、支えてくださった全ての方々に感謝しています。ありがとうございました！！

15 周年記念企画！ その 1

原点回帰！英語公演

日台韓の３カ国キャストで英語でのパフォーマンスにチャレンジ。台湾公演は言葉を超えて満員御礼の大成功！東京公演は、「A COMMON BEAT」の原作者来日や「The Line」の沢知恵さんのライブも合わせたスペシャルな公演となりました。

15 周年記念企画！ その 2

サマフェス in 阿智村

5 周年の際に公演をした長野県阿智村で、野外フェスティバル開催！オリジナルビールでの乾杯や様々なパフォーマンスや体験アクティビティなど、自然の中で 15 周年をお祝いしました！

小さな積み重ねが山となる！

ー数字でみてみよう、コモンビートの社会への成果ー

コモンビートの社会への成果は、プログラムに参加したキャストがその後の人生の中で、「自分らしく・たくましく」、「多様な価値観を認め合う」ことを実現していくことで生まれていきます。そのために、コモンビートでは全国でプログラムを展開し、「表現活動」の機会を提供しています。ミュージカル、お祭りビックバン、アジアンビート、スクールプロジェクトによってコツコツ、プログラム卒業生を生み出していきます。

ミュージカルプロジェクト

国内 7 地域のミュージカル公演で、
個性豊かな 643 名のキャストが、
来場された観客 20,000 人に、
ミュージカル「A COMMON BEAT」の
メッセージを届けました。

2018年は過去最大となる7プログラム9箇所での公演を実現!
新たな地域として、新潟・秋田でプログラムを立ち上げました。また、団体設立15周年イヤーということで、台湾と東京にて原作に近い英語バージョンでの特別公演を実施。日韓公演は韓国語でおこなったので、年間を通して、日本語・英語・韓国語と3ヶ国の言語で、合計約2万名の方に「A COMMON BEAT」のメッセージを届けました!

キャスト内訳 ：100人100日プログラム(44期新潟76名、45期秋田82名、46期久留米98名、47期関西88名、48期東京88名)15周年93名、日韓3期108名

観客 20,000 人のうち
2,200名が、青少年ファミリー招待活動で
ご来場されました。

全国でのファミリー招待活動も活発に行われています。 ご家族に向けて「異文化理解」や「平和へのメッセージ」を届けることができました。

お祭りビックバンプロジェクト

個性豊かな 34 名のキャストが「響宴」演舞
3年目は賞を辞退し、地域を沸かすことに全力！

2年連続出場していた「ワッショーいちのみや」に参加。松本忠大（ただやん）をリーダーに34名のキャストが出演!
2年連続で大賞を受賞したこともあり、今年は敢えて賞の選考からは辞退し、地域を沸かすことのみに特化して、お祭り・地域を沸かしました。
沿道のお客さんを巻き込みながら踊り、多くの笑顔を咲かせました。
（3年連続参加でコモビチームのファンもできていました、笑）

キャスト内訳：ワッショーいちのみや（中部）34名

アジアンビートプロジェクト

日本キャスト 17 名、韓国キャスト 4 名、
台湾キャスト 5 名に、表現活動を通じた言葉
を超えた異文化交流の機会を提供しました。

日本・韓国・台湾から構成されたキャストがタイ各地をパフォーマンス訪問するという独特な環境で、キャスト26名は多くの学びと気づきを得ました。国籍の違いだけではなく、文化や宗教などにより多くの違いを感じつつも、みんなでひとつのパフォーマンスをつくりあげ一緒に旅をしました。今年からは日韓ミュージカルのつながりから韓国からも参加者を募りました。アジアが繋がっていきます！

※訪問国：タイ

スクールプロジェクト

43 校の生徒約 4477 名に 自分らしく表現
を楽しむ機会、世界のダンスに触れる機会を
スクールキャスト 52 名が届けました。

東京ではオリンピック・パラリンピック教育の追い風を受け、依頼が急増！授業ファシリテーターを育成したことでより多くの学校での授業が可能になり、訪問数が大幅にUPする結果となりました。また、地方での実施要望にお応えして、石巻でも授業を実施！小学校38校、中学校2校、高校3校へ、異文化理解や表現教育を楽しむ授業をお届けしました！

UWP国際教育プログラム参加支援制度

支援制度を利用して
1 名の支援キャストがアメリカに渡り
国際的なリーダーシップを学びました。

一般財団法人MRAハウスからご支援をいただき、castB（7月～12月）で森ゆうき（ゆーき）が、支援制度を利用してアメリカのUp with People国際教育プログラムに参加しました。

学生インターンシッププログラム

学生インターンシッププログラムに、
大学生 4 名、社会人メンター 4 名が
参加しました。

3期目の実施となりました。少しずつインターンの存在が定着化してきていて嬉しいです。3期では「社会人メンター」を設置。インターンとメンターがバディになって、対話を重ねてインターンの人生を後押ししていく仕組みを入れました。
また、1期と2期のインターンが48期東京でキャスト＆スタッフ参加していたこともあり、1～3期のインターンがつながりました。

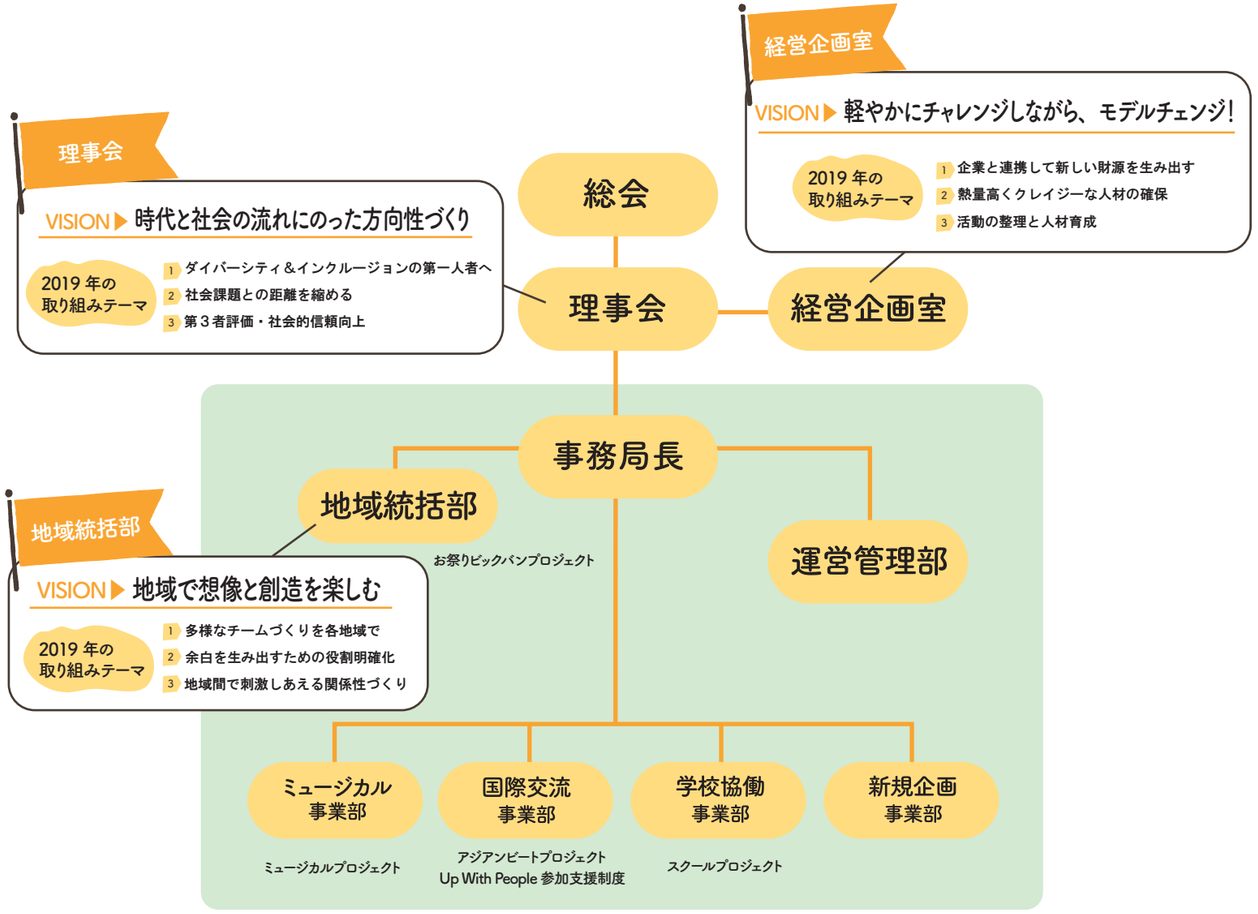
コモンビートの2019年度

コモンビートも設立から15年。活動に関わる人や社会の変化にしなやかに対応しながら、団体として次の15年を見据えた「大人」の階段を登っていくにあたって、2019年も様々なチャレンジを行います！

「個性が響きあう社会」の実現に向かって、コモンビートも多様な価値観を認め、活かし合える団体であることが必要です。より多様な人が多様に関わることができる組織へ、また、それぞれが権限を持ち各自の責任のもとで判断を行える組織編成にすることで、よりたくましい団体運営を目指します。

また、思い切って事業部を再編！事業ごとのビジョンのもとに各プロジェクトを置くことで活動の目的を捉えなおし、より広く活動を展開します。新設する新規企画事業部では、コモンビートの考える「ダイバーシティ&インクルージョン」のメッセージや表現活動の可能性を新しい形で社会に提供することに挑戦します。

まだまだ成長、まだまだこれから！
これまでにとらわれず、新たな揺さぶりをかけることで、本当に大事な軸を見つめ直し、より「トガった」コモンビートらしい方法で個性が響き合う社会の実現を目指していきます。今年度もどうぞよろしくお願いします！



ミュージカル事業部

VISION▶ ミュージカル創りを通して社会を湧かす！さらに15年続くプロジェクトへ

2019年の取り組みテーマ

1. ミュージカル事業部の再構築による運営強化
2. 情報共有とコミュニケーションの質向上
3. 次世代の中核を担うメンバーの育成

プログラムの開催地域が増え、演出もリニューアルされ、ここ数年で活動の幅がグッと広がると同時に、15年間続けてきた手法が通用しないことも多くなってきたように感じます。変化を恐れず、未来に繋がる運営基盤を創り、よりアグレッシブでワクワクするコミュニケーションによって、社会を湧かせます！
（事業部長　安藤悠一）

学校協働事業部

VISION▶ 日本の教育界に「異文化理解×表現教育」という新たな風穴を開ける！

2019年の取り組みテーマ

1. オリパラ教育の更なる盛り上がりの波に乗り、より多くの子どもたちに授業を提供する
2. 大都市圏を中心にファシリテーターを増やし、他地域展開の大きな一歩を踏み出す
3. 授業価値の見える化を図りながら、広報活動に注力する
4. 上記三つを確実に遂行していくために運営基盤を整える

2020年に向けて、オリンピック・パラリンピックの盛り上がりと共に、教育現場で国際理解や表現力への注目度が高まっているのを肌で感じています。時代が私達を必要としている！と言わんばかりの勢いで、活動地域を拡大し、一人でも多くの子供達にプログラムを届けられるように邁進していきます！
（事業部長　北野三保子）

国際交流事業部

VISION▶ セカイをセマく、オモシロく感じるための「チャレンジの宝庫」となる！

2019年の取り組みテーマ

1. アジアンビートキャストの多様性をより豊かに。特に韓国との繋がりを強化！
2. 過去のツアー参加者を巻き込み、魅力発信や参加者集めに協力してもらう
3. UWP参加者の国際経験を活かす機会を増やす

今年で7年目となるアジアンビートプロジェクト。参加したキャストから溢れる様々な感情や言葉から、このプロジェクトが持つ価値、一人ひとりの世界を広げてくれる可能性をひしひしと感じます。この経験を一人でも多くの人に届け、チャレンジの場を作りたい！という思いから、このビジョンに至りました。
（事業部長　北野三保子）

新規企画事業部

VISION▶ 社会課題を表現活動でクリエイティブに解決する

2019年の取り組みテーマ

1. 3つのイベントを実施する（BBQフェス、G+コンペティション、アワード）
2. 10名を新規企画事業部に採用する
3. 多様な関わりができる体制を整える

多様な価値観を認め合える社会の実現に向けて、今までのコモンビートには無かった新しいチャレンジを仕掛けていく事業部です。コモンビートにはこれまで沢山の多様な人たちが参加してきました。その個性を掛け合わせれば、より多くの課題解決の一助になれると確信しています。ぜひご注目ください。
（事業部長　森吉庸）

2019年を100倍楽しむ方法

～１年間で行われる多彩なイベント・プログラムに参加しよう～

2019年もコモンビートは全国を駆け巡る！
ミュージカルではさらなる新地域の立ち上げ、学校訪問の全国展開も本格化、アジアンビートのツアーも行います！また、ビジョンのもとに活動の幅を広げ、他にも様々なイベントも企画中なので、それぞれの興味分野に合わせて活動にご参加ください。
この一年の活動を通じて、より多くの人がさらに「自分らしく・たくましく」なり、多様な価値観を認めあえる社会の実現に近づけるよう、この一年もアツく活動していきましょう！

※掲載されている日程・場所に関しては変更となる場合があります。ご了承ください。

＼ピックアップ／
2019年もコモンビートは全国を駆け巡る！

お祭りビックバン！

和風「Keep the beat」で盛り上がれ！
2019年、お祭りビックバンプロジェクトが戻ってきます！楽曲は、昨年来日したUp with Peope の Ken と Pat が作曲した和風「Keep the beat」
ミュージカルとよさこいがミックスした世界観を一緒に楽しみましょ～！

コモンビートアワード 2019

2018年に初めてオンライン開催を行なったコモンビートアワード！全国が新しい形でつながる機会となりました。果たして今年の開催方法は・・・！？
年末に開催予定ですが、詳細は近くなってからのお楽しみ！

九州

- 2018年12月～3月 第50期鹿児島 100人100日プログラム 3月29日・30日 宝山ホール（ミュージカル）
- 第54期久留米 プログラム キャスト体験説明会 開催予定時期（6月～8月）
- 9月～2020年1月 第54期久留米 100人100日プログラム 1月25日・26日 久留米シティプラザ（ミュージカル）

関西

- 3月～5月 踊ろっこまつりプログラム2019 5月3日(土)・4日(日) 第21回踊ろっこまつり（加古川市）（お祭りビッグバン）
- 第53期関西 プログラム キャスト体験説明会 開催予定時期（4月～6月）
- 6月～10月 第53期関西 100人100日プログラム 10月12日・13日 あましんアルカイックホール（ミュージカル）

中部

- 11月～2019年3月 第49期静岡 100人100日プログラム 3月2日・3日 アクトシティ浜松 大ホール（ミュージカル）
- 第52期名古屋 プログラム キャスト体験説明会 開催予定時期：3/10、3/21、4/13、4/20、4/27、5/12
- 6月～9月 第52期名古屋 100人100日プログラム 9/21・22 名古屋市公会堂（ミュージカル）
- 福井第3期公演 7月13日（土）・14日（日） 鯖江市文化センター（ミュージカル）

ミュージカル 第49期 静岡初開催！

2019年1発目の公演は初地域、静岡！

東北

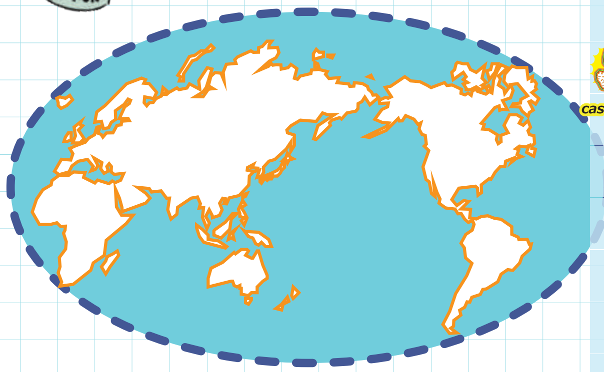
東北でも活動を計画中…！？

関東

- EVENT 三茶通うデイ：1/18、2/20、3/20、4/17、5/15、6/19、7/17、8/21、9/11、10/16、11/20、12/18
- 第51期群馬 プログラム キャスト体験説明会：1/27、2/9、2/24、3/9、3/24、4/6、4/21、4/29
- 5月～8月 第51期群馬 100人100日プログラム 8月24日・25日 昌賢学園まえばしホール 大ホール（ミュージカル）
- 第55期東京 プログラム キャスト体験説明会 開催予定時期（9月～11月）
- 12月～2020年2月 第55期東京 100人100日プログラム 2/21・22 北とぴあ さくらホール（ミュージカル）
- コモンビートアワード2019（事務局）（12月）

海外

- UWP参加支援 castA（1月～6月）
- UWP参加支援 castB（6月～12月）
- ※UWP2019castBの募集は4月開始、選考は5月予定。
- アジアンビート 11月 アジアンビートツアー パフォ交流プログラム



今年はどんな人に出会えるかな～♪

風のウワサ

四国プログラムを立ち上げたいという声が上がっている？！

ミュージカル 第52期 名古屋に帰ってくる

4年ぶりに名古屋での開催が決定！

今何合目?より健全な組織を目指してエクササイズ！

事務局運営フジヤマ登山計画

事業・活動を支える事務局として、今年度取り組む具体的な計画をご紹介！
組織も人と同じで健康であるべきです。
フジヤマ登山になぞらえて、一歩一歩登っていくことで、ビジョン達成にも近づいていきます！

事務局

VISION▶血の巡りの良いしなやかでたくましい組織へ!

2019年の取り組みテーマ

1. 多様な人が多様に関われる体制作り
2. 多角的な発信によるコミュニケーション
3. 「コモンビートらしさ」の問いかけ

運営管理部

VISION▶ぶれないペースメーカーとして、活動をお膳立てする

2019年の取り組みテーマ

1. スケジュールの可視化・共有で時間に余裕を持つ
2. 仕組み化で業務に余裕を持つ
3. 管理部戦隊シンカリオン！一人一人がスキルアップ！

START

1 スリムでフットワークの軽い団体へ！

15年間で溜まった書類や備品や事務所まで、団体が「持っている」ものを見直し、より「身軽な」組織へダイエットを図ります！

2 空いた時間をリアルコミュニケーションの時間へ！

クラウド会計ソフトの導入で、作業を効率化。空いた時間でさらなる業務効率化へ。会計担当(通称:かいけーず)とのコミュニケーションを密にして行きます。

3 多角的な広報にチャレンジ！

社会に合わせたSNSや動画などのメディアの使い方から、「ミュージカル以外」でのビジョンの発信まで、多角的な広報に取り組みます。

4 規定づくりは団体づくり！

規定は「動きを縛るもの」ではなく、「判断を早め団体に関わる人を守るもの」と捉え、これまで明文化できていなかった部分に着手します。

5 脱属人化！虎の巻を継承しよう！

個人のスキルから団体のストックへ！ミュージカルの演出から事務作業まで、15年間で溜まった情報やノウハウのデータ化・マニュアル化に取り組みます。

6 専門家の力を借りよう！！

活動規模も社会への影響も大きくなった今、プロボノや専門性を持つ人の力も積極的に借りて、団体としての健全性を保ち磨きます！

7 応援されたいお年頃!?がっつりバディ

昨年から会員の名称を「がっつりバディ」に変更しました。いつまでもコモンビートをがっつり支える「バディ(仲間)」でいて欲しいです！2019年度募集中！

8 組織の要！採用の強化！

ボランティアから働く人まで様々な関わりの幅を用意し、より多様な人がその人らしく参加できる組織に向けた採用や仕組みを強化します。

9 外部評価

より多くの人に応援していただけるよう、活動価値や組織の健全性を明確化し、外部機関による評価獲得の機会にチャレンジしていきます。

10 認定NPOの取得に向けて

より多くの人たちと一緒にビジョンへ向かって進むことができるように。社会的信用の向上や寄付控除による税制優遇など支援者へのメリットもある認定NPO取得へ向けた準備を引き続き進めます。

平成 30 年法人第 15 期決算報告（対平成 30 年予算）

2018 年度（第 15 期）の経営損失は約 137 万円となりました。

事業収入において、ミュージカルプロジェクトではチケット収入が大幅減となりました。要因としては、複数地域での新規ミュージカルプログラムの立ち上げ、15 周年記念イベントなど、活動量の増加によってリソースが分散し、一つ一つのプログラムに置けるチケット販売への注力が不十分になったことが挙げられます。また、関西プログラムの公演回数が会場都合によって 1 公演分減ったことも影響しています。次年度では、国内プログラムとその本数を限って集中して取り組むことで、チケット収入の回復に努めます。
スクールプロジェクトは、これまでの実績が認められ有料の依頼が増えたこと、また、一般財団法人 MRA ハウスのご支援による財源確保で、認定ファシリテーターやスクールキャストへの待遇改善を行うことができました。アジアンビートプロジェクトは、昨年通り MRA ハウスとの共催で実施。国際交流基金の助成金獲得はなりませんでしたが、ほぼ欠損はゼロの収益状態となりました。
事業支出では、ミュージカルの台湾公演の現地でのテクニカル外注費用が当初の見積もりよりも大幅に上回り、計画以上の支出となりました。また、合宿の実施回数が当初の計画よりも各地域で減ったことが、支出減の大きな要素です。

事務局は、ほぼ計画通りに運営が行われました。新しい会員制度の移行にあたって、個人の賛助会員数が減ったことでの収入減も発生しているので、安定した収入の獲得に向けて次期ではアプローチを強化します。

137 万円の経営損失での着地とはなりましたが、海外公演や記念イベント実施など様々な取り組みによって、アジア展開のための新たな一歩を踏み出し、同時に、これまでの 15 年間の活動を新たな繋がりに変えることができた一年でした。
この挑戦を投資として、次の 15 年を見据えたさらなる成長に活かします。

（単位：円）

科目			金額
資産の部	流動資産	現金・預金計	32,893,511
		売上債権計	774,528
		棚卸資産計	206,213
		その他流動資産計	6,465,067
		流動資産合計	40,339,319
	固定資産	固定資産合計	1,220,002
資産の部合計			41,559,321
負債の部	流動負債	未払金	2,537,624
		前受金	9,224,990
		預かり金	424,930
		未払法人税等	70,000
		未払消費税	496,700
		流動負債計	12,772,494
	負債の部合計		12,772,494
正味財産の部	正味財産合計		28,786,827
負債・正味財産の部の合計			41,559,321

平成 30 年度　損益計算書　収支決算（対 H31 予算計画）

（単位：円）

		H30収支予算	H30収支決算	差異
売上	事業　収入	106,554,500	94,865,035	-11,689,465
	会費　収入	1,535,000	1,220,320	-314,680
	助成金収入	4,832,000	1,154,421	-3,677,579
	寄付金収入	1,080,000	2,461,111	1,381,111
	協賛金収入	1,000,000	913,000	-87,000
	雑　収　入	0	55,020	55,020
	預金利息収入	0	1,170	1,170
	経常収入　計	115,001,500	100,670,077	-14,331,423
支出 事業費				
	期首棚卸高		34,148	
	期首商品・製品棚卸高 計		34,148	
	役員　報酬	0	0	0
	法定福利費	0	0	0
	外　注　費	17,910,000	16,881,193	-1,028,807
	業務委託費	9,348,000	10,055,269	707,269
	諸　謝　金	0		0
	荷造　運賃	1,170,000	797,621	-372,379
	旅費交通費	12,354,680	12,035,309	-319,371
	運搬・車両関係費	2,490,000	1,731,138	-758,862
	通　信　費	0	55,159	55,159
	会　議　費	510,000	730,604	220,604
	謝　礼　金	0	11,000	11,000
	消耗　品費	6,496,500	3,850,138	-2,646,362
	印　刷　費	2,314,000	2,078,157	-235,843
	地代　家賃	200,000	511,550	311,550
	賃　借　料	0	298,908	298,908
	倉庫使用料	200,000	124,763	-75,237
	商品制作費	3,930,000	4,736,352	806,352
	保　険　料	350,000	187,939	-162,061
	支払手数料	290,000	240,781	-49,219
	交付品	0	67,473	67,473
	著作　権料	975,000	977,694	2,694
	施設使用料	23,623,000	17,694,303	-5,928,697
	ＵＷＰ参加支援費	1,000,000	496,000	-504,000
	雑　　費	450,000	121,065	-328,935
	前期損益修正損	0	6,000	6,000
	他勘定振替高	0	-1,004,863	-1,004,863
	当期事業費 計	83,611,180	72,683,553	-10,927,627
	期末商品・製品棚卸高 計		-206,213	
	事業費　計		72,511,488	
管理費				
	役員　報酬	6,000,000	10,500,000	4,500,000
	給料　手当	10,770,000	4,470,000	-6,300,000
	法定福利費	2,262,000	2,315,943	53,943
	福利厚生費	50,000	0	-50,000
	通　信　費	264,384	312,363	47,979
	荷造　運賃	100,000	184,707	84,707
	水道光熱費	204,000	200,623	-3,377
	旅費交通費	2,176,160	1,440,948	-735,212
	運搬・車両関係費	0	18,947	18,947
	業務委託費	910,000	1,231,877	321,877
	会　議　費	30,000	126,765	96,765
	外　注　費	960,000	1,253,556	293,556
	消耗　品費	500,000	225,385	-274,615
	印　刷　費	640,000	498,154	-141,846
	地代　家賃	2,777,136	2,777,136	0
	保　険　料	0	15,610	15,610
	租税　公課	2,075,000	1,557,171	-517,829
	リース　料	205,380	188,265	-17,115
	支払　報酬	979,600	1,040,400	60,800
	支払手数料	0	668,597	668,597
	諸　会　費	50,000	20,300	-29,700
	商品廃棄損	0	34,148	34,148
	雑　　費	430,000	449,631	19,631
	管理費　計	31,383,660	29,530,526	-1,853,134
経常収支差額		6,660	-1,371,937	-1,378,597

平成 31 法人第 16 期予算計画（対平成 30 年決算）

2019 年度（第 16 期）は、約 3000 円の経営利益を計上しております。

ミュージカルプロジェクトは、プログラム数を国内 5 本（49 期静岡・50 期鹿児島・51 期群馬・52 期名古屋・53 期関西）に戻すことでリソースを集中し、事業収入のメインとなるチケット販売の強化にあたります。また、Up with People 2017castB 参加者の上原紗英（ぽす）や元九州担当理事の太田郷子（ごーちゃん）を新たに事務局スタッフとして採用し、世代交代を見据えてノウハウの継承やスタッフの研修など、人材育成の設計を見直すことで運営の基盤強化を行います。

年々活動規模が拡大しているスクールプロジェクトは、一般財団法人 MRA ハウスの助成事業となり、学校との連携や調整などのコーディネート事務業務に対してもご支援をいただけることになりました。前年実施した東北以外の地方でも多くの要望をいただいているので、今年度は新しい地方での開催やさらなる活動展開を行います。

また、ミュージカルの参加費やチケット販売収入以外の財源確保として、企業からの協賛金の獲得を目指し、年間を通じて 120 万円の計上をしています。46 期久留米プログラムで行った企業協賛をブラッシュアップし 51 期群馬プログラムでも実施。その他の事業の協賛パッケージの開発や営業活動にも取り組み、外部の団体と協力しながら社会へ新たなインパクトを生み出します。

15 年という一つの節目を経て、認定 NPO 取得など団体としてのさらなる成長のため、WEB マーケティングなどの広報の見直しにも予算をつけて着手します。また、事務局の体制変更や新たな人材育成にあたり、研修やミーティングなどの顔を合わせる機会に多くの時間や経費を投じながら、多様な人が多様に活躍できる組織になれるよう、様々な施策を講じていきます。

平成 31 年度　損益計算書　収支予算（対 H30 決算報告）

（単位：円）

		H30収支決算	H31収支予算	差異
売上	事業　収入	94,865,035	91,127,000	-3,738,035
	会費　収入	1,220,320	1,470,000	249,680
	助成金収入	1,154,421	3,700,000	2,545,579
	寄付金収入	2,461,111	0	-2,461,111
	協賛金収入	913,000	1,200,000	287,000
	雑　収　入	55,020	0	-55,020
	預金利息収入	1,170	0	-1,170
	経常収入　計	100,670,077	97,497,000	-3,173,077
支出 事業費				
	期首棚卸高	34,148		
	期首商品・製品棚卸高 計	34,148		
	役員　報酬	0	3,675,000	3,675,000
	法定福利費	0	564,000	564,000
	外　注　費	16,881,193	10,380,000	-6,501,193
	業務委託費	10,055,269	11,782,000	1,726,731
	諸　謝　金	0	0	0
	荷造　運賃	797,621	950,000	152,379
	旅費交通費	12,035,309	9,454,030	-2,581,279
	運搬・車両関係費	1,731,138	1,670,000	-61,138
	通　信　費	55,159	36,000	-19,159
	会　議　費	730,604	470,000	-260,604
	謝　礼　金	11,000	0	-11,000
	消耗　品費	3,850,138	4,777,500	927,362
	印　刷　費	2,078,157	1,880,000	-198,157
	地代　家賃	511,550	200,000	-311,550
	賃　借　料	298,908	200,000	-98,908
	倉庫使用料	124,763	950,000	825,237
	商品制作費	4,736,352	3,191,000	-1,545,352
	保　険　料	187,939	430,000	242,061
	支払手数料	240,781	290,000	49,219
	交付品	67,473	0	-67,473
	著作　権料	977,694	1,235,000	257,306
	施設使用料	17,694,303	18,228,800	534,497
	ＵＷＰ参加支援費	496,000	1,000,000	504,000
	雑　　費	121,065	325,000	203,935
	前期損益修正損	6,000	0	-6,000
	他勘定振替高	-1,004,863	0	1,004,863
	当期事業費 計	72,683,553	71,688,330	-995,223
	期末商品・製品棚卸高 計	-206,213		
	事業費　計	72,511,488		
管理費				
	役員　報酬	10,500,000	6,600,000	-3,900,000
	給料　手当	4,470,000	4,920,000	450,000
	法定福利費	2,315,943	1,788,000	-527,943
	福利厚生費	0	50,000	50,000
	通　信　費	312,363	350,784	38,421
	荷造　運賃	184,707	280,000	95,293
	水道光熱費	200,623	204,000	3,377
	旅費交通費	1,440,948	2,407,250	966,302
	運搬・車両関係費	18,947	0	-18,947
	業務委託費	1,231,877	1,250,000	18,123
	会　議　費	126,765	30,000	-96,765
	外　注　費	1,253,556	0	-1,253,556
	消耗　品費	225,385	500,000	274,615
	印　刷　費	498,154	720,000	221,846
	地代　家賃	2,777,136	2,777,136	0
	保　険　料	15,610	0	-15,610
	租税　公課	1,557,171	2,175,000	617,829
	リース　料	188,265	259,200	70,935
	支払　報酬	1,040,400	1,214,000	173,600
	支払手数料	668,597	0	-668,597
	諸　会　費	20,300	50,000	29,700
	商品廃棄損	34,148	0	-34,148
	雑　　費	449,631	230,000	-219,631
	管理費　計	29,530,526	25,805,370	-3,725,156
経常収支差額		-1,371,937	3,300	1,375,237

第3号議案

役員改選！

任期満了に伴い、全ての理事・監事が改選となります。
下記が候補者一覧です。

安達亮 理事 再任

NPO法人コモンビート理事長/NPO法人日本ブラインドサッカー協会理事/NPO法人CRファクトリー事務局

キャスト参加から気づけば団体の代表に。
遠い存在にはなりたくなく「りじちょー」くらいのカジュアルな立ち位置でいたい。
複数のNPOに関わりながら、「違いを楽しむ」社会づくりに役立ちたい！

安藤悠一 理事 再任

NPO法人コモンビート ミュージカル事業部長

人生はRPGだ！個性溢れる日本中の仲間と共に、1つ1つ壁を乗り越えてゴールを目指す！団体を立ち上げて15年余、ブレることなく最前線でミュージカルを創り続ける二児のパパ。
趣味は司会。
4月から拠点を宮古島に移して、新たな働き方にもチャレンジ！

中島康滋 理事 再任

NPO法人コモンビート ファウンダー/イノベーションファクトリー株式会社 代表

時代が大きく変わろうとしている中、コモンビートももっと具体的に社会へ働きかけ、もっと色々な団体と協働できるんじゃないかと感じています。その可能性をみんなで探していきたいと思っています！

花宮香織 理事 再任

NPO法人コモンビート 事務局長/副理事長

どちらかというとステージは苦手な裏方派。学生時代にキャスト参加、その後転職して職員になり早6年。楽しむことが誰かのためになる仕組みや生き方を追求し、全国駆け回って修行中。自分の知らない世界や文化にときめき、時間があれば本屋さんを巡ってます。

白上昌子 理事 新任

特定非営利活動法人アスクネット代表理事

2006年よりNPO法人アスクネットに参画し、小学生から大学生までのキャリア教育支援を行ってきました。
また、以前よりアートの効果に関心をもち、これまで色んな形態のアートプログラムを学校等で実施してきました。
よろしくお願いします！

宮川公平 理事 新任

名古屋外国語大学世界共生学部准教授、特定非営利活動法人フェアトレード名古屋ネットワーク理事

大学では「国際開発を日本で学ぶ」と題し、中津川をフィールドワークし地域の課題や魅力を学ぶ機会を作っています。
研究室からコモンビートに参加する学生もおり、その成長がいつも楽しみです。
よろしくお願い致します。

佐藤槙子 理事 新任

NPO法人多文化共生リソースセンター東海副代表理事/一般社団法人cotonari 代表理事

学生時代の留学がきっかけで日本に暮らす外国人に関心を持ち、多文化共生の活動に携わるようになって約15年。公私ともに多文化な環境で日々生活しています。11期をきっかけに参画したコモンビートに、時を経て再び参画できることをとても楽しみにしています！

河村勇希 理事 新任

環太平洋大学（IPU）次世代教育開発センター表現開発研究員/大学講師

6年前、僕が18歳の時に出会ったコモンビート。僕の原点であり、今でもそれは変わっていない。そんなコモンビートに何か還元するためにも、コモビと社会のシームレス化を目指して活動していきます！

鈴木秀夫 監事 再任

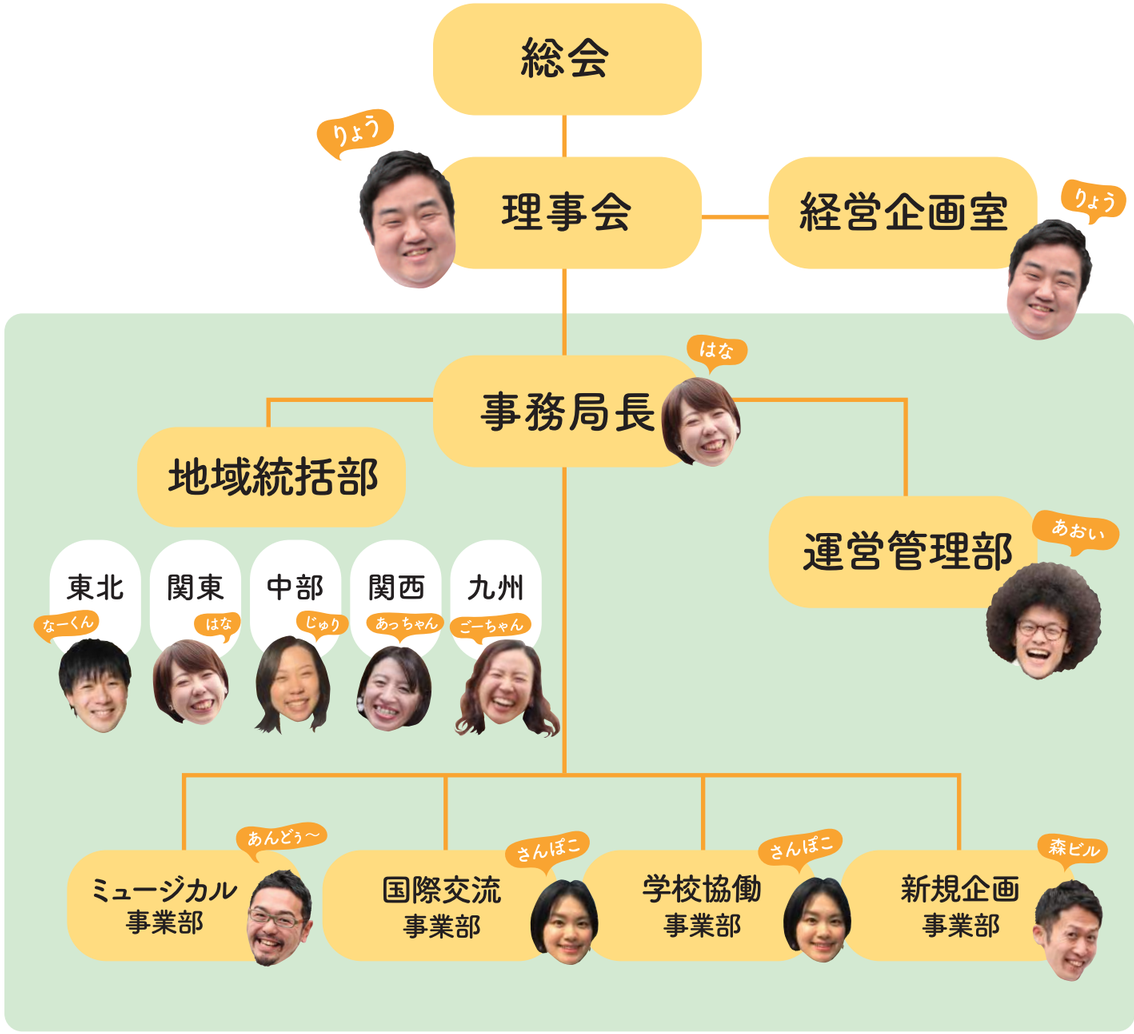
(株)Wiz代表取締役/米国CCE,Inc.認定GCDF-Japanキャリア・カウンセラー

次世代を担う人材が未来に夢や希望を持てる社会を創ることを志とし、企業研修講師として日本全国を飛び回る日々。コモンビートとの出会いは10年前。環境変化著しい世の中において団体が持続的成長を成し遂げるために支援をしていきたいと考えております。

任期満了につき退任となります

太田郷子、久保田晃成、木村直人、田井淳美、高埜太之、中川純里、韓朱仙、森吉庸

NPO法人コモンビート組織図



第4号議案

会費変更の件

団体賛助会員費を下記の通り変更します。

旧 10,000円 ▶ 新 30,000円

第5号議案

議事録署名人

議事録署名人を以下に推薦します。

会員（事務局員） 前嶋葵
会員（事務局員） 花宮香織

COMMON BEAT®

特定非営利活動法人コモンビート
〒154-0004
東京都世田谷区太子堂1-12-35 アンビエンス世田谷201
TEL 03-6805-3844 / FAX 03-6805-3845
info@commonbeat.org
http://www.commonbeat.org

非売品 コモンビート会員限定　※無断複製、第三者へのインターネットによる公開・共有などを禁止します。Copyright(C)2019COMMONBEAT,All rights reserved.